

算数オンライン塾 12月17日の問題 解説

(解説)

(1) 太郎君の分速【5】、次郎君の分速【1】とします。

太郎君が折り返してから次郎君に会うまで4分ですから、その時のお互いの距離は

$(【5】 + 【1】) \times 4 = 【24】$ 離れていました。

1分間に $【5】 - 【1】 = 【4】$ の差ができるので、 $【24】 \div 【4】 = 6$ 分は太郎君が出発してから折り返すまでの時間です。

(答え) 6分

(2) 太郎君がAに戻るのは $6分 \times 2 = 12$ 分

それまでに次郎君は $【1】 \times 12 = 【12】$ 進んでいますから、

$【12】 \div 【4】 = 3$ 分で追いつきます。

QからB町まで差が24分ですから、かかる時間の比は太郎君：次郎君 = 1：5なので太郎君は $24分 \div (5 - 1) = 6$ 分でQからB町まで行きました。

つまりそれはAからQまでの2倍になるので、AからBまではAからQの3倍ですから、 $800 \times 3 = 2400m = 2.4km$

(答え) 2.4km